

『わくわく遊び隊』平成28年度実施報告

わくわく遊び隊運営委員会

1. 目的

放課後における子どもたちの安全・安心な居場所をつくとともに、基本的な運動要素を取り入れたレクリエーションをとおり子どもたちの体力・運動能力の基盤形成を図る。

2. 場所

- 塩竈市立玉川小学校・校庭および体育館
- *わくわく遊び隊水泳教室のみ塩釜市温水プールにて開催

3. 実施期間・時間

- 平成28年6月～平成29年2月（9ヶ月間）の毎週金曜日【全24回】
- *夏季、冬季に特別教室を2回ずつ開催
- 第1部<1、2年生>午後2時45分から午後3時20分
- 第2部<3年生> 午後3時45分から午後4時15分

4. 参加児童

- 登録者65人（1月末時点）
- 1年生…22人【男子11人、女子11人】
- 2年生…24人【男子11人、女子13人】
- 3年生…19人【男子14人、女子5人】

5. 指導者および協力員

塩竈市スポーツ推進委員、塩竈フットボールクラブ、塩釜市体育協会、特別支援児童補助員2人
新玉川町内会長

6. 実施内容

	開催日	回数	内 容
6月	17, 24	2	サーキット、ラダー、じゃんけんダッシュ、タグ付け鬼
7月	8	1	ボール取りゲーム、キャッチボール、円鬼、ミニサッカー
8月	*1, *22	2	夏季特別①サッカー教室、②伝承遊び（こま、けん玉、竹とんぼ等）
9月	2, 9, 30	3	ドッジボール、タグ付け鬼、タグラグビー、キャッチボール（遠投）
10月	7, 14	2	氷鬼、ケイドロ、長縄、キックベース、キックパス
11月	4, 11, 18, 25	4	スポーツ鬼ごっこ、5色綱引き、3年バドミントン教室（4回）
12月	2, 9, 16, *27	4	チーム対抗リレー、ポートボール、冬季特別①陸上教室
1月	*6, 20, 27	3	冬季特別②水泳教室、バスケットボール（パス&シュート、ゲーム）
2月	10, 17, 24	3	実施予定

7. 成果と課題

- 当初40名の程度の参加を見込んでいたが60名を超える申込があり、ニーズの高さが明らかとなった。
- 児童は休まず意欲的に活動しており、毎回80%～90%以上の出席率となった。
- 男女間、異学年のコミュニケーションを図る機会が増え、全員が協力しながら取り組んだ。
- 学校、地域、家庭（保護者）の理解のもと、相互に連携・協力・支援できる体制を構築できた。
- 地域ボランティアの支援により、肢体不自由児童も健常児と共に活動することができた。
- 当該ニーズに応えるためにも開催校を増やしていくことが適当であるが、この場合、新規指導者の確保等が課題になる。

8. 今後の方針

- 1年目で得た教訓を踏まえメニューの充実に努めたい。なお、体力・運動能力の形成には一定程度の期間を有するので、2年目（平成29年度）も玉川小学校で開催したい。
- 開催校を拡大するとした場合、同じ西部地区にある月見ヶ丘小学校からとしたい。（玉川中学校との連携「小中一貫教育」のひとつとする）
- 拡大を可能にするための方策として以下の点を考える。
 - ・地域における新規指導者の確保に向けた働きかけ
 - ・仙台大学との連携（学生ボランティアの派遣要請）または同学生ボランティアの活用（大学生協をとおして周知・募集）
 - ・事業紹介（校長会等で事業を紹介・協力体制の醸成）